

閉校した学校施設の活用

～農繁期の労働力確保～

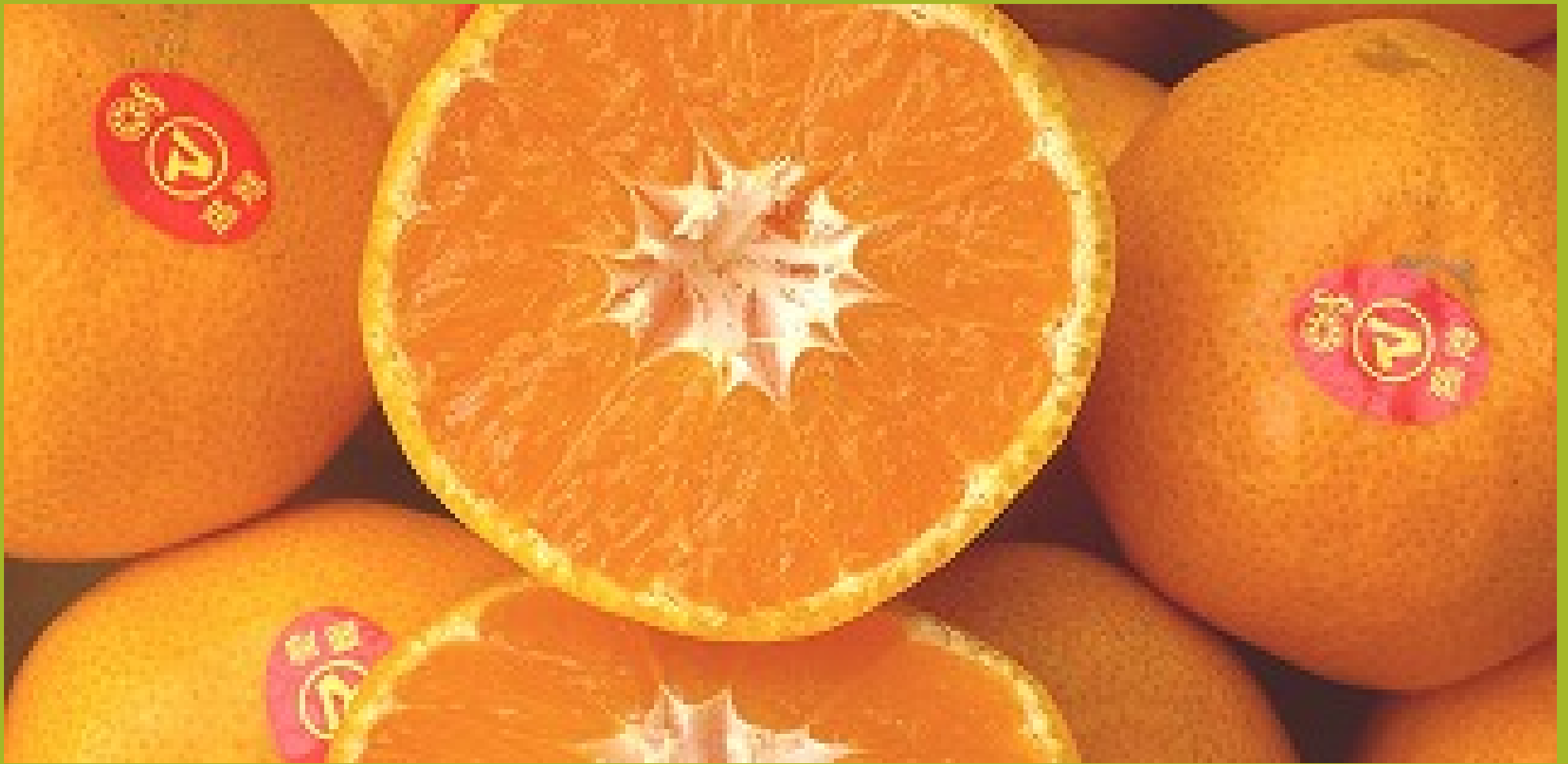
八幡浜市産業建設部農林課 課長補佐 二宮万裕美



八幡浜の3大ブランドはプライスリーダー

八幡浜市は今やみかんどころ愛媛の中でも一番の産地。

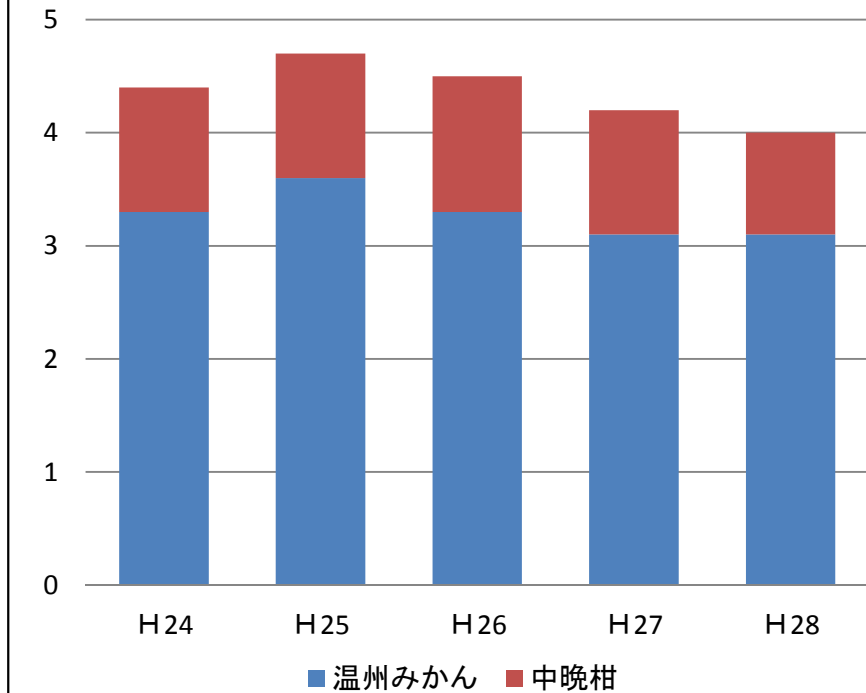
向灘の「日の丸」、真穴の「マルマ」、川上の「マルカ」の3大ブランドは、東京大田市場におけるみかん相場を決めるプライスリーダーです。



生産量等の推移

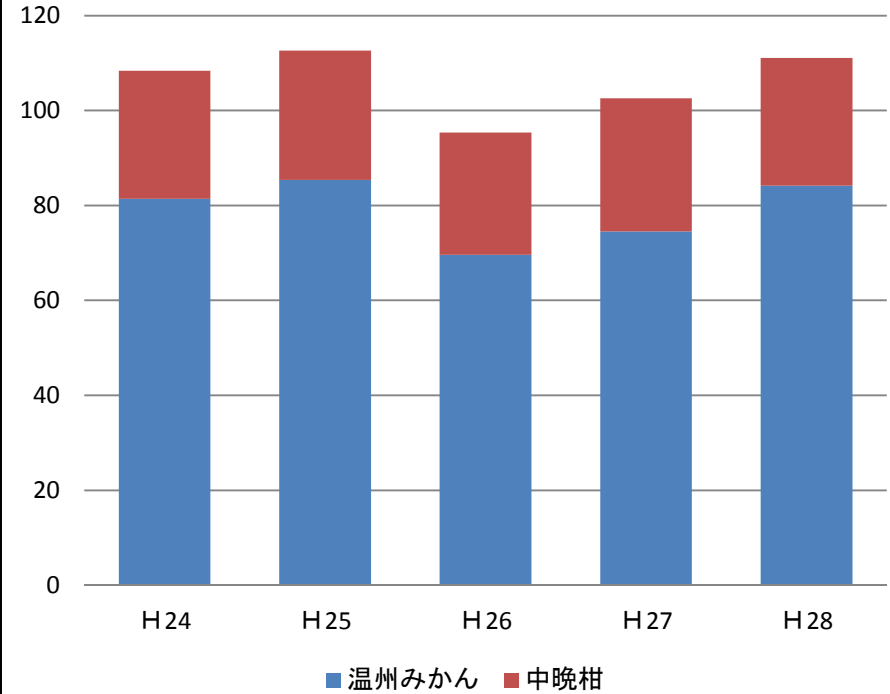
生産量

(単位：万トン)



販売額

(単位：億円)



(単位：万トン)

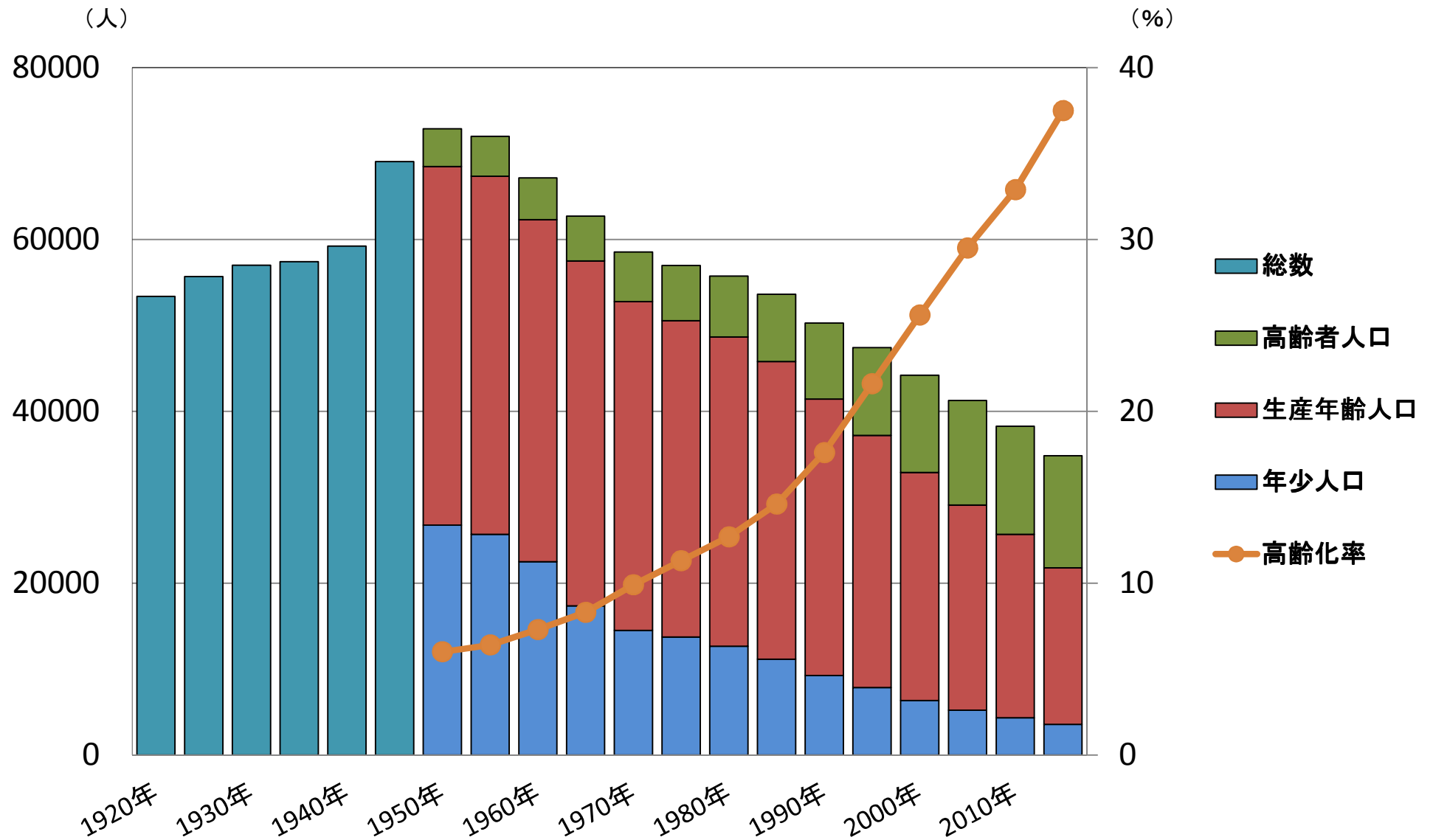
	H24	H25	H26	H27	H28
温州みかん	3.3	3.6	3.3	3.1	3.1
中晩柑	1.1	1.1	1.2	1.1	0.9
合計	4.4	4.7	4.5	4.2	4.0

(単位：億円)

	H24	H25	H26	H27	H28
温州みかん	81.4	85.4	69.6	74.5	84.1
中晩柑	27.0	27.2	25.8	28.1	27.0
合計	108.4	112.6	96.0	103.0	111.0

ここ数年、生産量は減っているものの、販売額は増加しています。

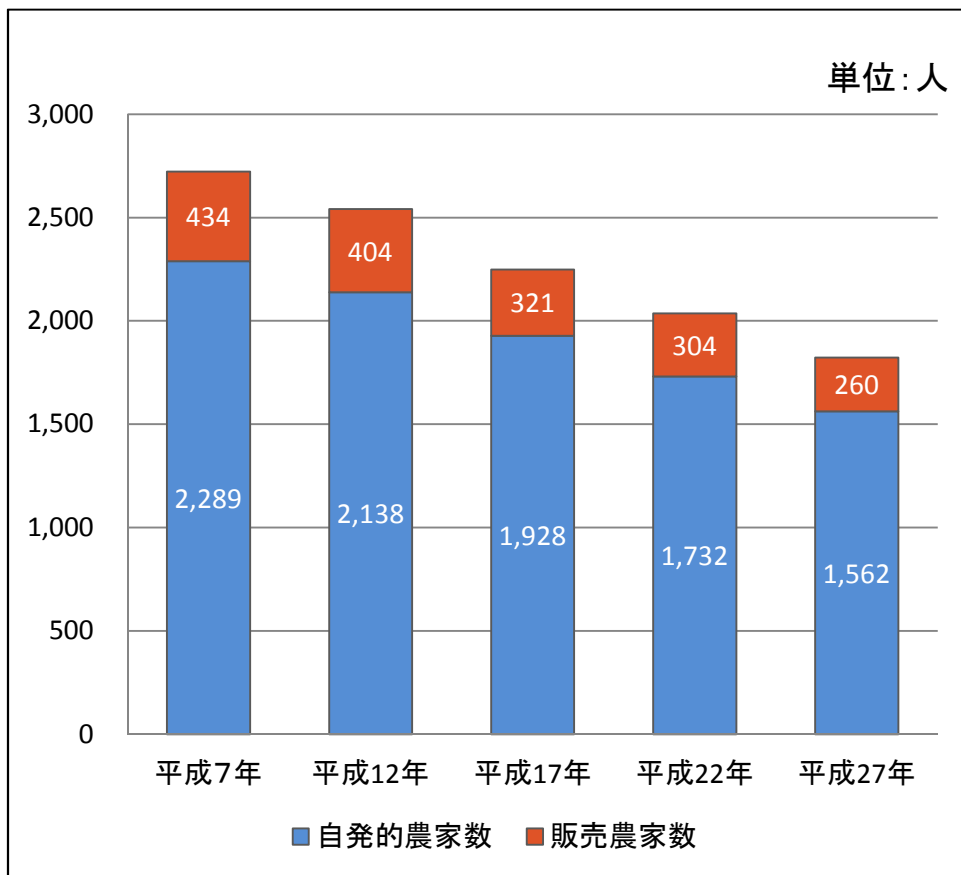
八幡浜市の人口の推移



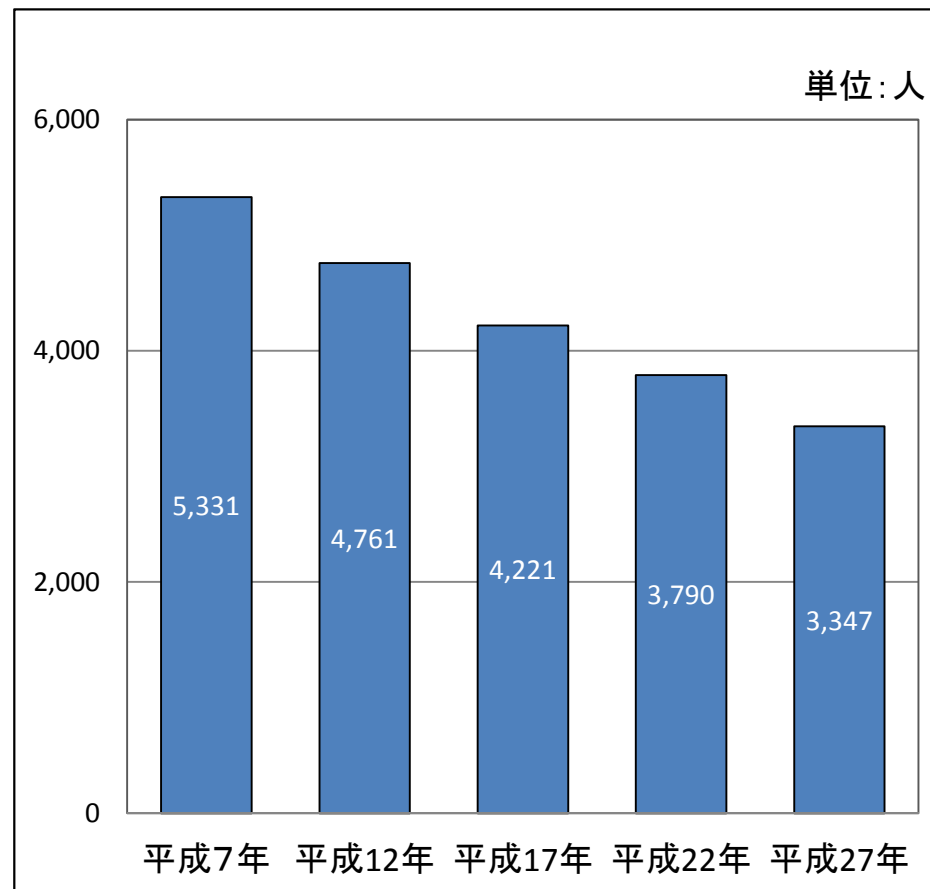
八幡浜市の人口は、減少。高齢化率が増加しています。

農家数と農業就業人口の推移

農家数



農業就業人口



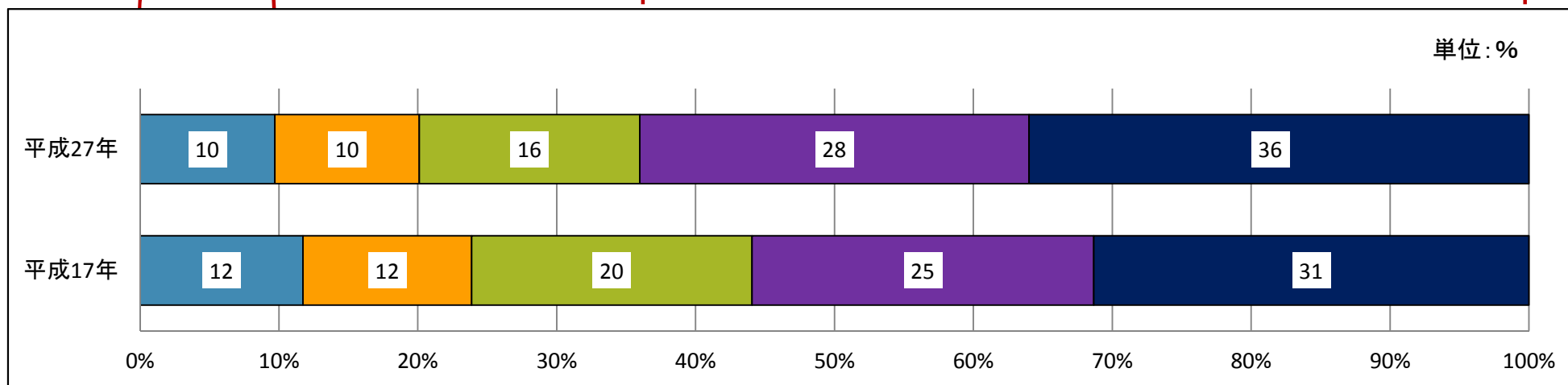
農家数、農業就業人口は減少の一途をたどっています。

八幡浜市の年齢別の農業就業人口の推移

年代別農業就業人口

39歳以下はわずか1割

60歳以上が6割を超えている



単位：人

	15～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～	合計
平成27年	325	348	531	938	1,205	3,347
平成17年	495	513	852	1,038	1,323	4,221

課題

生産力の維持

1 収穫期の労働力確保

- (1) 真穴みかんの里アルバイト事業
- (2) みかんの里宿泊・合宿施設整備運営事業
- (3) 愛媛大学とのマッチングによる収穫ボランティア交流事業
- (4) お手伝いプロジェクトほか

2 担い手の確保

- (1) 農業後継者（Uターンを含む）の育成
- (2) Iターン就農の促進
 - ① 就農者本人のサポート
 - ② 集落（支援チーム）のサポート



JA・県・市町で組織する西宇和みかん支援隊を
中心に取組強化

みかんの里 宿泊・合宿施設

「マンダリン」整備

活用施設

宿泊・合宿施設「マンダリン」整備

- 名称 みかんの里 宿泊・合宿施設「マンダリン」
- 所在地 愛媛県八幡浜市舌間2番耕地493番地1
- 建設 昭和41年（※大規模改修 平成2年）
- 構造等 鉄筋コンクリート造2階建て 約1,600㎡

平成26年3月で閉校した
旧舌田小学校を転用



施設概要

宿泊・合宿施設「マンダリン」整備

■改修内容

◆（平成27年度） 1階の改修 約770m²

▽客室／4人×8部屋＝32人

▽その他／管理人室、厨房、食堂・娯楽室、浴室、洗面室、洗濯室、トイレ



客室

Wi-Fiを整備



食堂・娯楽室

自炊用設備を設置



浴室

大浴場ではなく個室

◆（平成28年度） 2階の改修 約690m²

▽客室／4人×8部屋・2人×2部屋・和室20人 合計56人

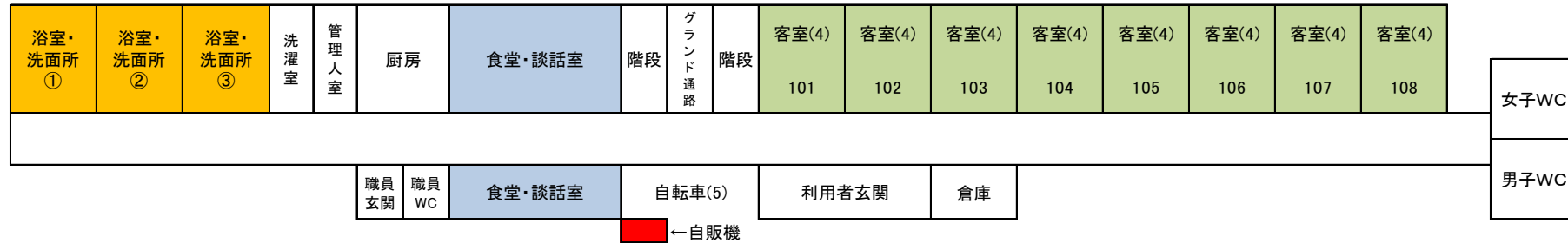
▽その他／浴室、洗面室、洗濯室、トイレ

施設概要

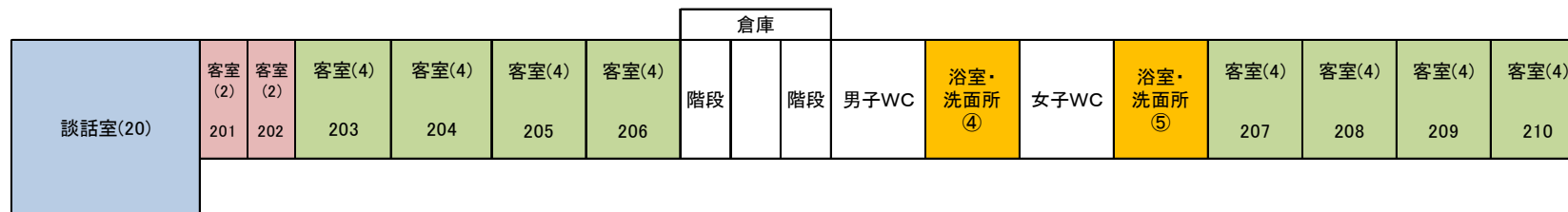
宿泊・合宿施設「マンダリン」整備

マンダリン 見取図

1F



2F



施設概要

1F	4人×8部屋 32人 玄関横 貸出用自転車5台・自動販売機 食堂(2) 厨房 管理人室 浴室(12) 洗濯室 宿泊者トイレ
2F	4人×8部屋 20人×1部屋(兼談話室・和室) 2人×2部屋(長期滞在) 56人 浴室(8) 宿泊者トイレ
器具備品	テレビ 共有冷蔵庫 全自動洗濯機(11)・乾燥機(11) 自炊対応キッチン ベット ロッカー 外

施設概要

宿泊・合宿施設「マンダリン」整備

■ 事業費

(単位：千円)

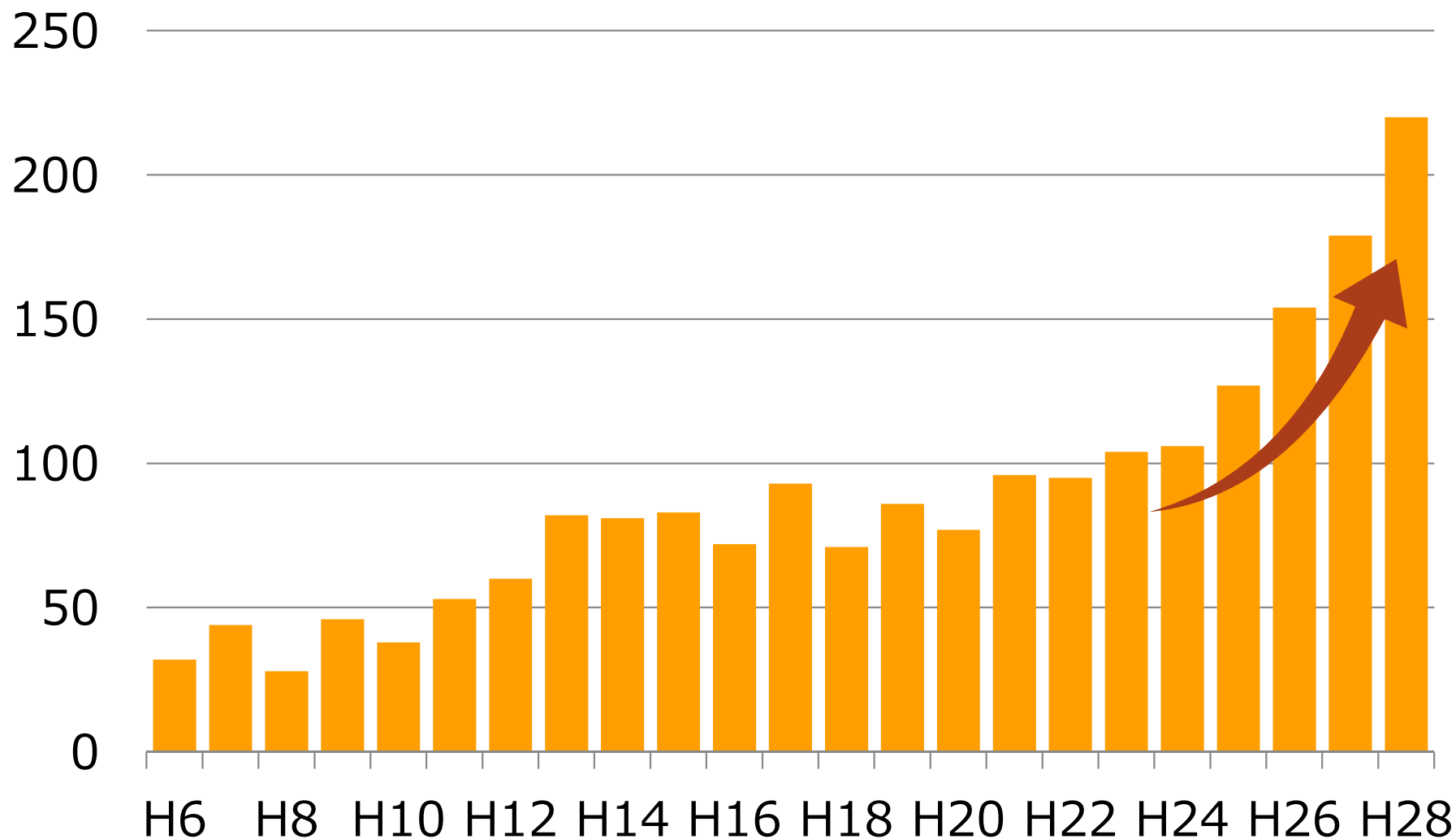
区 分		H27年度	H28年度	合計
設備設計費		516	497	1,013
工事請負費	建築主体工事	38,021	47,643	85,664
	電気設備工事	10,614	13,694	24,308
	機械設備工事	17,495	18,518	36,013
	その他工事	518	3,309	3,827
	小 計	66,648	83,164	149,812
合計		67,164	83,661	150,825

- 財源 平成27年度・・・**地方創生先行型交付金**を活用（29,037千円）
平成28年度・・・**過疎対策債**を活用（全額）※地方交付税算入 70%
- 備品購入はJ A負担

「マンダリン」整備後

宿泊・合宿施設「マンダリン」整備

アルバイト参加者数



「マンダリン」利用状況

宿泊・合宿施設「マンダリン」整備

	H27年度		H28年度	
	宿泊	日帰り	宿泊	日帰り
アルバイト*	1,101	0	3,001	0
農業研修生（長期）	38	0	600	0
農業研修生（短期）	18	0	149	0
農業体験ボランティア（大学生）	0	0	129	0
外国人技能実習生	0	0	900	0
スポーツイベント・合宿	0	0	61	51
婚活イベント	0	0	14	12
その他（研修会等）	4	135	115	19
地すべり避難者	0	0	38	0
合計	1,161	135	5,007	82

* ワーキングホリデーを含む

課題

生産力の維持

1 収穫期の労働力確保

- (1) 真穴みかんの里アルバイト事業
- (2) みかんの里宿泊・合宿施設整備運営事業
- (3) 愛媛大学とのマッチングによる収穫ボランティア交流事業
- (4) お手伝いプロジェクトほか

2 担い手の確保

- (1) 農業後継者（Uターンを含む）の育成
- (2) Iターン就農の促進
 - ① 就農者本人のサポート
 - ② 集落（支援チーム）のサポート



JA・県・市町で組織する西宇和みかん支援隊を
中心に取組強化

Iターン就農促進支援

～地域ぐるみの取組～

- **担い手不足の深刻化**

これからの時代、農家子弟だけで産地を維持していくのは困難

- **地域外に目を向け、農業に興味のある若者の
受入れを図る。**

Iターン就農の場合

農家子弟と異なり**生活費、資本装備等の面で、後ろ盾が
なく、ハードルが非常に高い**

- 4地区（川上、真穴、八協、宮内）で支援チームを設立。
- 取組内容
 - ① 技術の習得のための指導
 - ② 地域との信頼関係の構築
 - 農地情報、空き家情報等の収集
 - ③ 就農後の支援



ステップに応じた支援

I ターン就農促進支援

ステップ
1

●情報提供・相談

ステップ
2

●短期研修（5～10日）

ステップ
3

●実践研修（1～2年）

ステップ
4

●就農

ステップ1

ステップ2

ステップ3

ステップ4

情報提供・相談

- 新農業人フェア、就農フェアへの参加
- ホームページ、パンフレット
- 電話・メール等

ステップ1

ステップ2

ステップ3

ステップ4

短期研修（5～10日）

【農林漁業体験ステイ事業】 （40歳未満）

- 概ね5日間／
30,000円以内
- 概ね10日間／
60,000円以内

【Iターン就農サポート補助金】

- 概ね5日間／
30,000円以内
- 概ね10日間／
60,000円以内

実践研修

Iターン就農促進支援

ステップ1

ステップ2

ステップ3

ステップ4

実践研修（1～2年）

農の雇用事業

- 45歳未満
- 2年以内
- 月額／
97,000円

支援チームへ

営農インターン 推進事業

- 65歳未満
- 2年以内
- 農家子弟以外
月額／
75,000円

Iターン就農サポート 事業補助金

- 2年以内
- 60,000円

実践研修参加者へ

就農

I ターン就農促進支援

ステップ1

ステップ2

ステップ3

ステップ4

就農

交付

- 農業次世代人材投資事業
／経営開始型

国庫補助事業
45歳未満
5年以内
年額最大1,500千円
(月額125千円)

その他

- 就農者定着・生活支援

・ 就農者営農助成
年50万円(市・J A)
・ 住宅修繕
限度額20万円
(市・J A)

融資

- 青年等就農資金
／農地購入費以外の
資本整備

日本政策金融公庫
45歳未満
無利子
限度額3,700万円
償還期間12年以内
(据置5年以内)

ステップに応じた支援

I ターン就農促進支援

～ 実績 ～

出身地	年齢	研修期間	備考
宮城県	32歳	H27.1～H28.3	就農
愛媛県	29歳	H26.11～H27.12	就農
群馬県	35歳	H28.6～H29.3	就農
千葉県	46歳 37歳	H28.9～29.3	就農
兵庫県	28歳	H28.8～	研修中
愛媛県	39歳	H29.2～	研修中